

令和3年度学校経営計画

令和3年度～令和5年度（1年目）

校番	020	学校名	広島県立加計高等学校	校長氏名	工藤 宏一	全・定・通	本・分
----	-----	-----	------------	------	-------	-------	-----

1 教育目標

地域活動や国際交流活動を積極的に推進することにより、地域から愛され、応援される学校として存続し、地域貢献できる人材を育成します。

2 育てたい生徒像

- (1) 自ら課題を発見し、協働的に探究することを通して地域貢献できる生徒
- (2) 国際感覚を身に付け、多様な価値観を慮ることができる生徒

3 中期（3年間）経営目標 ※教育活動その他の学校運営に関する目標

- (1) 基礎・基本を定着させ、進路目標を実現する。
- (2) 教職員の指導力の向上を図る。
- (3) 地域に貢献できる材を育成する。

4 短期（本年度）経営目標及び行動計画等 ※中期（3年間）経営目標を達成するための本年度の経営目標及び行動計画等

中期（3年間）経営目標

- (1) 基礎・基本を定着させ、進路目標を実現する。

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値 (前年度)	目標値
生徒個々の資質・能力に応じた進路目標を早期に明確にさせる。	定期的できめ細かい個別面談を通じて、個々の資質・能力、進路希望に応じたキャリアカウンセリングとファシリテートを行い、学習意欲や勤労観など進路選択に向けた意欲を喚起する。 [1年]担任…長期休業明け・11月(コース選択) [2年]担任…長期休業明け・11月(科目選択) 進路…2月～春休み [3年]担任…長期休業明け 担任+進路…4月・6月・10月・12月	1年次終了時の志望種別(大学・専門学校・就職など)決定者の割合		100%
家庭学習時間調査結果に基づき個別指導を行う。	G Suite を活用し学習時間の見える化を図る。	授業以外の1週間の学習時間		10時間
生徒会執行部を中心とした自治活動を推進する。	行事等を主体的に企画・運営させる。	「ルールを守って生活できた」と答えた生徒の割合		65%
国際交流に関わる活動を推進する。	生徒の自主的な集まりである「おもてなし隊」を中心に企画・運営させる。	生徒が企画・運営した行事数		10

中期（3年間）経営目標

- (2) 教職員の指導力の向上を図る。

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値 (前年度)	目標値
「授業づくり」等を進め、指導力の向上を図る。	I C T の活用について研修を行う。	授業参観の実施回数		各学期1回
業務分担の偏りを改善し、職員の時間外勤務を減少させる。	情報共有による集団での指導を推進する。	超過勤務時間 45 時間/月以下の職員の割合		70%

中期（3年間）経営目標

- (3) 地域に貢献できる人材を育成する。

短期（本年度）経営目標	本年度行動計画	評価指標	現状値 (前年度)	目標値
探究活動の時間を活用し、地域との連携を深める。	商品開発や地域への諸課題解決への提案を行う。	町への提案件数		5件
地域行事への参加等ボランティア活動を推進する。	生徒会を中心に啓発活動を行う。	ボランティアに参加している生徒の割合		70%
学校の魅力を発信し、生徒募集につなげる。	生徒が中心となって学校の魅力を発信する。	入学定員充足率		100%

(1) SWOT分析

外部環境	[機会] 町からの支援, 保幼小中高連携教育, 高等学校間の連携 [脅威] 少子化による生徒数の減少
内部環境	[強み] 少人数・個別指導 オーダーメイドのできる進路指導 [弱み] 生徒の学力差 通学にかかる負担 (時間・費用)

(2) 県及び地域の連携・支援体制

- ・安芸太田町教育委員会
- ・安芸太田町キャリア教育推進協議会
- ・青少年育成安芸太田町民会議
- ・全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会実行委員会
- ・加計高校を育てる会
- ・加計高等学校活性化地域協議会
- ・広島県立加計高等学校同窓会
- ・高等学校間の連携推進校
- ・連携型中高一貫教育校
- ・地域商社あきおおた
- ・みらい株式会社
- ・青年海外協力協会 (J O C A)

(3) 入学者の状況

① 地元 (安芸太田町) 生徒の割合

	H29	H30	H31	R2	R3
地元 (安芸太田町) 中学校の生徒数 (A)	35	40	44	37	32
地元中学生が本校へ入学した生徒数 (B)	16	22	30	24	15
本校へ入学した生徒数 (C)	31	35	40	40	29
地元の生徒が本校へ進学した割合 (B/A×100) (%)	45.7%	55.0%	68.1%	64.9%	46.9%
入学生の中で地元の生徒が占める割合 (B/C×100) (%)	51.6%	62.9%	75.0%	60.0%	51.7%

② 出身地域別 (全国募集)

	H29	H30	H31	R2	R3
地元 (安芸太田町)	16	22	30	24	15
準地元 (芸北地域, 広島市安佐南区・安佐北区)	10	10	5	5	4
広島県内	5	2	1	2	2
広島県外	0	1	4	9	8
入学生の中で県外生徒が占める割合 (%)	0%	2.9%	10.0%	22.5%	27.6%

(4) 休転退学の状況

	H28	H29	H30	R1	R2
在籍生徒数 (年度当初)	101	103	103	100	109
休学者数	0	0	1	2	0
転学者数	2	1	4	1	2
退学者数	1	2	2	3	0
転・編入学者数	0	0	1	0	1

(5) 進路状況 (進学・就職等の生徒数)

		H28	H29	H30	R1	R2
進学	国公立大学	2	6 (17%) / 7 (85.7%)	8 (21%) / 11 (72.7%)	2 (8%) / 5 (40%)	9 (29%) / 14 (64%)
	私立大学	5	5 (14%) / 5 (100%)	9 (24%) / 9 (100%)	2 (8%) / 2 (100%)	6 (19%) / 2 (100%)
	短大	2	0 (0%)	0 (0%) / 0 (0%)	2 (8%) / 2 (100%)	1 (3%)
	専門学校	12	13 (37%)	10 (26%) / 10 (100%)	12 (48%) / 12 (100%)	7 (23%) / 7 (100%)
就職	公務員	1	1 (3%) / 3 (33.3%)	0 (0%) / 0 (0%)	1 (4%) / 1 (100%)	1 (3%) / 1 (100%)
	民間	3	7 (20%) / 7 (100%)	9 (24%) / 9 (100%)	4 (16%) / 4 (100%)	7 (23%) / 7 (100%)
その他		1	3 (8%)	2 (5%)	2 (8%)	1 (3%)
卒業生徒数 (合計)		26	35 / (希望者に対する割合 (%))	38 / (希望者に対する割合 (%))	25 / (希望者に対する割合 (%))	31 / (希望者に対する割合 (%))

(6) 戦略・重点施策

- ① ICT等学習環境を整え, 自ら学ぶ意欲と学習習慣を身に付けさせる。
- ② 地域との協働により, 地域人材の育成に貢献する。
- ③ 積極的に情報発信, 全国募集・世界募集を行い, 入学定員を確保する。